

法友 *For You* 2019. 9 No.54

【発行】(公社)伊勢法人会 女性部会広報委員会
〒516-0037 三重県伊勢市岩渕1丁目7-17
伊勢商工会議所5階
TEL 0596-28-5665 FAX 0596-24-8315



度会国御神社

2019年度 事業計画

- | | |
|--|-------------------------|
| 4月22日(月) 報告・食事会 | 11月3日(日) 税金展 |
| 7月19日(金) バス研修 | 12月9日(月) 第25回グループ別税務研修会 |
| 7月～9月 第9回税に関する絵はがきコンクール | 1月 広報誌 発行 |
| 8月21日(水)・25日(日)
第12回夏休み親子映画会
(租税教育・地域社会貢献活動) | 1月～2月 小学校での租税教室(講師) |
| 9月20日(金) 合同スポーツ交流会 | 2月予定 署長講話・懇親会 |
| 9月 広報誌 発行 | 随時 部会員増強 |



部会長
伊藤 由美子

この度、部会長という大役を仰せつかりました、伊藤由美子でございます。

伝統と歴史のある伊勢法人会女性部会の歴代の部長の方々は、大変素晴らしい、これまで私は、とても真似の出来ない雲の上の人のように思っていました。そのような大役を私がいただくとは、身の引き締まる思いでございます。

不安な気持ちもありますが、お引き受けしたからには、全力で取り組んでいこうと、決意を新たにスタートさせていただきました。女性部会の主な事業として、小学生対象の事業として、夏休み親子映画会、及び小学校での租税教室。また、親会主催の税に関する絵はがきコンクールへの協力。そして部会員の為の事業として、バス研修、署長講話・親睦会、部会員

の研鑽のためのグループ別
税務研修会、更には、青年部会様との連携を強化するためのスポーツ交流会などがあります。どれをとりにしても、健康で豊かな社会生活を送るための税金の大切さを啓蒙する活動です。またそれに対して部会員の皆様が力を合わせて活発に取り組んできたという歴史があります。

これからもよき伝統を守りつつ、常に前向きな気持ちを忘れず進んでまいりたいと思えます。

経験と実績をお持ちの山口顧問のご指導を仰ぎ、副部会長、そして理事の皆様、部会員の皆様に助けていただきながら、力を合わせて、さまざまな事業や、部会員拡大に、一生懸命取り組んでまいりますので、どうぞ、ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、税務ご当局の皆様、親会の皆様、青年部会の皆様、どうぞ指導のほど、よろしく
お願い申し上げます。

報告・食事会

平成31年4月22日(日) 於：伊勢商工会議所

四月二十二日(月)、伊勢商工会議所五階ホールにて、事業報告と食事が開催されました。

伊勢税務署大西署長様、田中統括官様、親会より塚本会長様、荒木副会長様にご臨席賜りました。

六十九名の参加のもと、平石部会長が議長を務められ、三十年度事業決算の報告がありました。

引き続き任期満了に伴う二〇一九年・二〇二〇年の役員改選について発表があり、このあと、議長が伊藤新部会長に交代され、二〇一九年度事業予算報告が行われました。

その後、退任表彰に移り、長年にわたりご尽力いただきました六名の方々の退任の表彰をされました。

食事は、座席のみ移動し、委員会別に机をかこみ、お弁当のお食事会となりました。委員会別の顔合わせも兼ねての有意義な楽しい時間を過ごすことができました。

ご参加いただきました皆様ありがとうございました。



時の人



伊勢税務署 署長 井保之氏
まつ い 井 保 之 氏

★出身・生年月日

出身も住まいも桑名市です。三重県では津と四日市の勤務経験はありますが、伊勢勤務は初めてなので、新鮮な気持ちで仕事に取り組んでいます。生年月日は昭和三十七年六月十九日です。

★家族構成

妻と母の三人で暮らしています。息子が二人いますが、それぞれ就職して一人暮らしをしています。

★伊勢の感想

「外宮さん」のすぐそばで仕事をすることとなり、背筋が伸びる思いです。また、法人会をはじめ地元の方々にご挨拶をさせていただきましたが、皆様、とても気さくで優しい方がかりで、とてもいい雰囲気です。事ができそうです。

★前の仕事

名古屋国税局の消費税課長として、消費税の軽減税率制度の

周知広報や印紙税、揮発油税など間接税に関する仕事をしました。軽減税率制度の説明会については、法人会の皆様にご協力をお願いいただき、お礼申し上げます。

★趣味

アンチエイジングのため、週一回は十キロ以上走るようにしており、十二月開催予定の「お伊勢さんマラソン」にも参加したいと思っています。また、最近、中高年に流行の軽キャンピングカーを買ったので、妻と一緒に管内の名所を訪れたいと考えています。

★座右の銘

「人間万事塞翁が馬」です。人生、幸・不幸がいつ来るかは分かりませんが、不幸と思っていたことが幸せに転じることもあります。幸せか不幸かは気持ちの持ち方なので、一喜一憂せず、何事も前向きにとらえるようにしています。

★心がけていること

相手の立場になって考えることを心がけています。これを仕事に関して言うと、「対外的には、納税者の皆さんが税務行政に何を求めているかを意識する」「内部的には、職員が働きやすい環境を作ること意識する」。また、プライベートに関して言うと「妻を怒らせないよ

う意識する」ということになるでしょう。

★印象深い仕事、勤務地

名古屋法務局に出向して訴訟関係の仕事をしたこと、熊本国税局管内の中津税務署（大分県）で署長をしたことです。慣れ親しんだ組織や地域を離れて異なった環境で仕事をしたことにより、それまで当たり前と思っていた価値観や考え方が実は当たり前でないことに気づかされました。そのおかげで少し視野が広がった気がします。

★女性部会にメッセージ

これまでの経験から、女性部会が活発な法人会は会全体が元気がという印象を持っています。伊勢法人会の女性部会も「夏休み親子映画会」、「税に関する絵はがきコンクール」、「租税教室への講師派遣」、「グループ別租税研修会」など、様々な活動に積極的に取り組まれており、非常に心強く感じています。

★今後の女性部会に一言

引き続き、租税教育をはじめとした様々な活動を積極的に展開していただければと思います。女性部会の活動の結果、将来を担う児童の皆さんが税に興味を持っていただき、その中から将来、税務職員になる方が出てきたとしたら、こんなすばらしいことはありません。

第14回 法人会全国女性フォーラム富山大会

四月二十五日、四月の末には肌寒い日でした。薄手のコートをはおり、早朝の電車に乗り、十二時すぎ、富山に到着しました。



第十四回法人会全国女性フォーラム富山大会です。富山産業展示館テクノホールで開催されました。

催され、約一六〇〇名の参加。伊勢からは三名でした。

第一部、奥田瑛二氏の記念講演でした。富山市政策参与として毎年市民講座を開催されておられるそうで、楽しいお話を聞かせていただきました。その中で、「女性に付いていったほうが、間違いない」といった言葉も聞かれました（笑）。

第二部式典、第三部懇親会と進み、舞台上での「おわら風の盆」や、お料理、お酒もたくさん出て大盛況でした。

その後場所を変え、三重県連は、今年退任される方や新しい方を交え、楽しく過ごさせていただきました。



到着時からの寒い雨に、となみのチューリップを見て帰りました。三名だけでしたが実のある大会でした。

新役員・ 委員会紹介

税制委員会

楽しく税のこと、知りましょう

税制委員会は、子ども達に身近に税を感じ知ってもらえるよう、今年も「夏休み親子映画会」での租税教室、「税に関する絵はがきコンクール」を進めてまいります。子ども達が楽しく税の大切さを学び、また私達も税知識の向上となるよう取り組んでいきたいと思ひます。ご協力よろしくお願ひいたします。



【研修委員会】☆岡崎 陽子
◎中川 幸恵
○西村 由佳
○木下 幸子

【厚生委員会】☆向井 澄子
◎前田 薫
○山本 久代
○世古 明美



総務委員会

ゆるっと ゆうがに

子どもと共に税を考える「租税教室」、そして青年部会との「交流事業」。わたくしたち女性の持つ新鮮な感覚と熱意溢れる行動で会員の親睦を図りながら ゆるっと ゆうがに (笑) 活動していきたいと思ひます。

皆様の参加、ご協力よろしくお願ひいたします。



組織委員会

元気いっぱい女性のチカラ

女性のパワーを原動力とし法人会活動のさらなる充実、活性化を目的に活動していきたいと思ひます。皆様のお力添えどうぞよろしくお願ひいたします。



研修委員会

税金のこと、学びましょう

日頃の会社業務、また、日常生活においても身近な税金のこと、一緒に学びましょう。研修委員会では、毎年、グループ別税務研修会を開催しています。税金のことについてたくさんの方々と一緒に学べたらと思いますので、皆様の多数のご参加、お待ちしております。



育てる 育つ 育ちあう



女性部会

広報委員会

ピンクのかわいい広報誌

法人会女性部会広報誌“For you”の広報委員会です。女性部会の活動を皆さんへ分かりやすくお伝えできるよう委員会一同で協力し、交流を重ねながら広報誌作りに取り組んで参りますので、皆様どうぞ宜しくお願いいたします。



厚生委員会

楽しく絆を深める

バス研修と親睦会を担当いたします。会員の皆様に楽しく交流していただき絆を深めていただきますよう、委員会一同力を合わせて頑張ります。よろしくお願いたします。



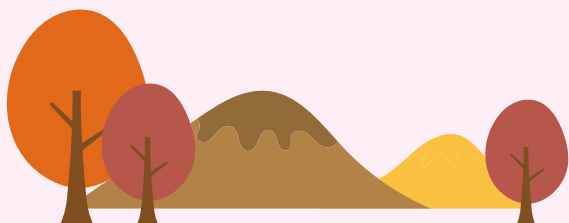
理事・監事

☆：担当副部長 ◎：委員長
○：副委員長

【部会長】 伊藤由美子 【監事】 中居 明美
石川 順子

【総務委員会】☆原田佳代子 【税制委員会】☆夏山 順子
◎柴原マリ子 ◎小久保元美
○中村 智美 ○福井ゆかり
○野村 操子 ○堀江しおん

【組織委員会】☆杉山 翠 【広報委員会】☆下井ちなみ
◎野村真知子 ◎米田真奈美
○井上 貴子 ○南平 幸子
○西村 尚子 ○土井 京子



署長講話と親睦会

平成31年2月20日(水)
於：ザ・オランジエガーデン五十鈴川

平成三十一年二月二十日(水)、ザ・オランジエガーデン五十鈴川にて、六十四名の参加のもと署長講話・親睦会が開催されました。



伊勢税務署大西署長様より「税務署職員の日」というテーマでご講話いただきました。朝六時半には必ず奥様にご連絡されることから始まり、署内では色々な方々を気づかいお声をかけること等、署長様の親しみやすそうなお人柄を思わせる内容のお話でした。また、これまで何度も経験された辞令のお話では、渡される紙が回を追うごとに薄くなっている等、会場の笑

いを誘う内容のお話を聞かせていただきました。

親睦会では、最初しつとり下井さんによる日本舞踊で始まり、「サトちゃんに叱られる」と題し、サトちゃんに扮した田中統括官が税金についてクイズ形式でパネラーの方々とやりとりをし、会場をにぎわせていました。次に「下村専務貸し切りステージ」で盛り上がった後、厚生委員会によるダ・パンプの「U.S.A.」では会場を巻き込み大



変な盛り上がりとなりました。ご来賓の方々、参加いただきました皆様、ありがとうございました。



バス研修

「尾鷲・紀伊長島をたずねて」

令和元年7月19日(金)

今年のバス研修は七月十九日に四十一名のご参加を頂き小雨の降る中、尾鷲・紀伊長島方面へ出掛けました。

「瀧原宮」では、小雨の中、大杉が立ち並ぶ参道を歩くと心改まる静寂の時は流れ、深い社叢に覆われた二つの別宮が並んでおり、神秘的な空間を感じられて雨の日に来るのも良いと思いました。

「頭之宮四方神社」では日本でも唯一の頭の神様を参拝し、奥には御神水が流れており、御水を頂き清浄な心になった様に感じられ、「ホテルの座」では、美味しい昼食を頂きながら歓談で交流を深めました。

「尾鷲物産」では、ビデオと最新の鋭の機械と熟練のスタッフの手に寄るフライデーからス

ライス迄の加工を見せて頂き、想像以上の衛生的な工場での加工に感心しました。「おとと」ではお買い物をし、楽しい時を過ごしました。

車内では森専務の手作り税金クイズと豪華景品で盛り上がり勉強になったと思います。森専務大変お世話になりました。有難うございました。

最後に、参加された会員の皆様有難うございました。



素敵 な 人 から 人 へ

新入会員紹介



(H30.12.1～R元.7.15現在、敬称略)

中居 由佳
 (一社)向日葵 Peek-a-Boo
 <港・御園支部>

佐々木 愛知子
 (株)ササキ工務店
 <港・御園支部>

廣 祝子
 (株)廣建設
 <志摩支部>

清水 里尾
 (有)清水造花生花
 <厚生支部>

岡村 三重
 (株)石八石材
 <宮川支部>

中西 千景
 (株)鉄心堂
 <厚生支部>

★税金の使い道など知ることができました。
 税のない時のこともよく分かりました。

租税教室

平成31年1～2月
 於：管内各小学校



開催日	学校名
1月11日(金)	加茂小学校
1月18日(金)	有田小学校
1月23日(水)	城田小学校
1月31日(木)	四郷小学校
2月4日(月)	浜郷小学校



★税金がなくなると世界全体の環境が悪くなると
 分かりました。

★税金は、みんながとられる物だと言っていました、
 改めて納めるものなんだと思いました。

★50種類以上の税金の種類がある事に、
 おどろきました。

太神宮 あちこち

第9回

度会国御神社・大津神社(上)

神宮禰宜 石垣 仁久

一

ついでに例も見られます。

古い神社の歴史を調べていると撰社や末社など、その神社に所属する社が、すでに失われた過去の扉を開いてくれることがあります。境内の一角にある小さな社でも偶然そこにあるのではなく、そこに祀られるに至った経緯や歴史など、必然性があるのです。

一般に撰社は、本社(本殿)の祭神と血縁関係や主従関係など、鎮座の由来に深く関わることが多くあります。

撰社以外で何かの理由で祀られたのが末社で、例えば火防や雨乞など特定の神徳を頼む機能神、または広範囲に広まった流行神である場合が多々見られます。

中には、撰末社の神の威力の方が勝り、本社に取って代わり元来の本社が末社に転じるケースも稀にあります。また、本社の鎮座以前に祀られていた土地の神が撰末社とな

しかし残念なことに、撰末社は時代の趨勢に追いついて行くことが出来ず廃絶、もしくは現存していても由緒がまったく判らないことの方が圧倒的に多いのです。

神宮の場合、撰社と末社の分類の原則は、『延喜式』に記載されている社が撰社で、それ以外で『儀式帳』に記載ある神社を末社としています。『延喜式』も『儀式帳』いずれも平安時代初期の記録

ですから、そこに社の名が記載されている神社は、平安時代には存在していたことがわかるのです。(現在の社号と異なる場合も若干あります)

神宮の場合も時代の趨勢によつて、所在が判らなくなつてしまった撰社や末社もありました。今回ご紹介する二社もそうでした。

二
外宮の北御門参道の脇に御

厩があり、そこから西の方へ向かう小径があります。参道とは違つた雰囲気の原生林的な森が広がり、そこを進んで行くと、外宮撰社の度会国御神社と末社の大津神社が鎮座しています。

鎌倉時代に編纂された『倭姫命世記』に度会国御神社は、神武天皇に派遣されて伊勢国を平定した天日別命の子である彦国見賀岐建与束命を崇め祀つたと記されています。

かつては、度会之國都御神社・度会国見神社・国生社・国見社と呼ばれ、それらを総合すると国御と国見は同義であると考えられます。

古代、一定の生活範囲を「国」と称し、山頂などから全体を見渡すことを国見といいました。神や領主が国見をすることで国が平穩に治まるという信仰がありました。

『万葉集』巻一に、舒明天皇が大和の香具山に登つて国見をされた時の御製が載せられています。

天皇の香具山に登りて国を望みたまひし時の御製の歌

大和には 群山あれど 天の香具山 登り立ち 国見をすれば 国原は 煙立ち立つ 海原は かまめ立ち立つ うまし国 そ あきづしま 大和の国

この御製は万葉集に収録された四千五百首の中でも二番目に配されています。一番歌が雄略天皇の古詩ですので、この国見歌が実質的な巻頭の歌です。天皇が大和盆地の聖なる香具山に登られ、国をほめることで国土が繁栄する信仰があったからこそ、この歌は意図的に万葉全体の巻頭に配されているのです。

さて社号に冠される度会とは、行政的には度会郡(伊勢市全域・玉城町・度会町・大紀町・南伊勢町及び志摩市の一部・明和町の一部)一帯の地名ですが、

古くはその土地を代表する山の頂上から見渡せる範囲が觀念上の「国」でした。恐らく鷲嶺や朝熊山から見はるかす宮川流域一帯が「度会の国」という感じだったのでしょう。

社号に度会があるので、外宮の祭祀を司っていた度会神

主たちは、祭神を度会氏の祖と伝承しました。

三

一方、祭神を天日別命の子、彦国見賀岐建与束命とするこゝに、内宮の藺田守良神主は『神宮典略』で、「日別命に功ありとて、其子を崇め祭るべきかは」と疑問を呈し、『倭姫命世記』など外宮の神主が書いたものは、自分たちの先祖を祭神とするなど「偽なる事明かなり」、「ただ己が祖を尊くあらんとて、かくみだりなる説を云かざれるなり」と断じています。

守良神主がこれほど手厳しく批判するのは理由があり、『延喜式』記載の神社には、かつて朝廷から幣帛が奉られていたからです。度会氏の祖先を祀る私的な神社に対して、朝廷が幣帛を奉るはずがないという観点に立つて、度会神主がいう祭神は間違っているとは批判しているのです。その主張の背景には、内宮には、荒木田神主の祖先を祭神とする撰社が一社も存在しないことがありました。

(つづく)